

6月は環境月間!

～「2050年ゼロカーボンシティ」を目指して～

ゼロカーボンシティとは?

2050年までに温室効果ガスの排出量を「実質ゼロ」にすることを目指す自治体のことです。市は再生可能エネルギーの活用や省エネを進めていますが、目標達成には市民の皆さんの「日々の暮らし」における協力が最も重要となります。

クイズ!

身近なアクション「デコ活」で、もっと快適な暮らしへ

二酸化炭素を減らす「豊かな暮らし」の新しいスタイルとして「デコ活」があります。「デコ活」はちょっとした工夫で、我慢せず暮らしがより快適に、家計にもやさしくなる前向きな取り組みです。具体的にはどんなアクションがあるのか、クイズで楽しくチェックしてみましょう!

★正解はこのページの下段にあります!

第1問

夏場、冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」に変更した場合、年間で約1,700円の節約になると言われています。さらに消費電力を抑えるためにはどうする?

- A: 冷蔵庫内に保冷剤をたくさん入れて、冷却を補助する
- B: 壁から適切な間隔をあけて設置する
- C: 冷蔵庫のドアにメモや写真を貼らないようにする



第2問

冬の暖房中、エネルギー(熱)を最も消費しているのはどれ?

- A: ドアの間隙
- B: 窓(ガラス・サッシ)
- C: 換気扇・通気口



第3問

電気料金の基本! 最も電力を消費している家電は?

- A: エアコン
- B: 冷蔵庫
- C: 照明器具



メリットいっぱいの「デコ活」がもたらす3つの豊かさ

- お財布が喜ぶ!

省エネはそのまま家計の節約に。最新家電に買い替えると電気代が抑えられ、長く使うほど経済的です。
- 家の中がもっと快適に!

断熱対策などは室内の温度差を少なくし、ヒートショックを防ぐなど、健康を守ることにもつながります。
- 石狩の未来を支える!

エネルギーを賢く活用することが、2050年ゼロカーボンシティ実現への応援につながります。

市役所も排出削減に取り組んでいます!

市では「石狩市地球温暖化対策推進計画」を策定し、公共施設への再エネ導入や、家庭用省エネ機器導入への補助金制度など、ゼロカーボンシティ実現に向けて取り組んでいます。



↑ 地球温暖化対策推進計画



↑ 公共施設23施設は市内で発電された電気を活用しています!

★デコ活クイズの正解

- 第1問 B 側面を壁から数センチ離すだけで、消費電力に大きな差が出ます。※資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド」より
- 第2問 B 暖房時に失われる熱の約半分以上が「窓」から逃げています。※環境省「冬季の省エネ・節電メニュー」より
- 第3問 A エアコンの設定温度を適正にするだけで、非常に高い節電効果が期待できます。※資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」より

石狩市が目指す循環型社会

～「4R」でごみを減らそう～

4Rって何？

ごみを減らすために重要な4つの行動です。右の順番で取り組むと効果的です。

- 1 Refuse(断る) : 不要なものは受け取らない。
- 2 Reduce(減らす) : ごみを出す量を抑える。
- 3 Reuse(再利用) : 繰り返し使う。人に譲る。
- 4 Recycle(再資源化) : 分別して、再び資源として生かす。

パソコンのリサイクル、どうすればいい？

市はリネットジャパンリサイクル(株)と協定を結び、家庭で不用になったパソコンを無料で回収し、リサイクルしています。

小型家電リサイクル法に基づく

パソコンの正しい回収にご協力ください。

【データ消去も安心】
国の認定工場で安全・確実に消去！

パソコン本体を含む回収1箱につき
1箱分の回収料金 **無料**

家庭で不用になったパソコンを「ご自宅から**宅配便**による無料回収(最短翌日・希望日時)」しています。利用方法は次のとおりです。



- パソコンを含む1箱分の回収料金・リサイクル料金が**無料**
- 古くても、故障していても「どんなパソコン」でも回収可能
- パソコンと一緒に、周辺機器やその他の小型家電も一緒に回収

【お問合せ】リネットジャパンリサイクル株
☎ : 0570-085-800 10:00～17:00
URL : <https://www.renet.jp>

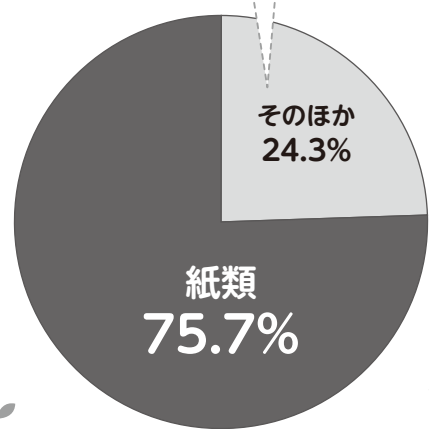


事業系ごみの減量にご協力をお願いします！

市内の事業系ごみは「紙類」が約75%を占めています。その多くはリサイクルが可能です。分別の徹底や古紙回収の活用で、ごみの減量にご協力をお願いします。

その他

・生ごみ	5.2%	・枝・草・葉	1.3%
・新聞・雑誌・段ボール	4.3%	・たばこ	1.3%
・紙おむつ	2.9%	・その他複合製品	0.5%
・プラスチック製容器包装	2.7%	・革・ゴム製品	0.3%
・布	2.6%	・小型家電など	0.1%
・その他プラスチック	1.5%	・分類不能ごみ	0.1%
・木製品	1.5%		



石狩の自然に触れよう! 「石狩いきものWEB」と体験情報

市内の貴重な生きものを動画や写真で楽しめる「石狩いきものWEB」を公開しました。実際に市内で撮影された、普段は見られない生き物の姿をぜひご覧ください。

また、石狩浜海浜植物保護センター(弁天町48・1、火曜休館)では、11/3(火・祝)まで海浜植物を使ったクラフト作りなどが無料で体験できます。この機会に、身近な石狩の自然に触れてみませんか？

☎ 石狩浜海浜植物保護センター ☎60・6107



▲石狩いきものWEB